

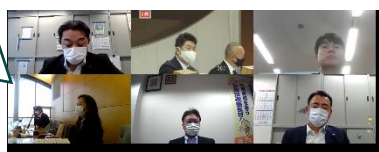
# 川崎市 令和3年度 予算概要説明会が開催される!

3月18日(木)川崎市第3庁舎大会議室において、「川崎市令和3年度 予算概要説明会」が開催されました。この説明会は、川崎地域連合・連合神奈川が申し入れた「2021年度に向けた政策・制度要求と提言」に対する検証の場と位置づけています。

連合神奈川から吉坂会長以下4名、川崎地域連合と川崎労福協合わせて13名が出席しました。また、新型コロナウイルス感染症の予防策として、会場内は人数制限が設けられたため、出席予定者にLIVE配信を行い、11名が視聴しました。



LIVE  
配信



福田市長は、「財政状況は非常に厳しいが、コロナ禍で市民サービスを落とすことなく運営をしていく意味で過去最高の予算額となった。今後も情報共有をさせていただき必要な政策をとっていききたい」と挨拶しました。



福田市長

福田市長との意見交換では、中小企業支援、就職氷河期世代の就業支援、GIGAスクール構想、脱炭素アクションの取り組みなどの質問に対して、市長より回答を受けました。

連合神奈川 吉坂会長は、「医療・介護従事者などは、新型コロナ対応で逼迫した状況が長く続いているため精神的なダメージを懸念している。連合としても個人が“感染しない対策をとる”という観点から情宣をしていきたい」と挨拶しました。

さらに、川崎地域連合 藤吉議長からは、総括として「コロナ禍で現場対応しているエッセンシャルワーカーの方たちが報われるように市としても支援をお願いしたい。また、コロナの影響による社会的弱者に対して市と連携して支援をしていきたい」と挨拶しました。



川崎地域連合 藤吉議長